

追儼のおはなし

平安時代の大晦日の夜、宮中の人々はそれぞれの心に潜む目に見えぬ“鬼”を追い払い、新しい年に幸多からんことを願いました。宮中で行われた古代の儼の祭りでは、陰陽師が「鬼」を追い払う祭文を読み、方相氏が楯と矛を打ち鳴らしながら仮子を従えて、貴族たちが桃の木の弓で葦の矢を射て見えない鬼を追い出すという儀礼がありました。



儀式 祭文・練り歩き・けじめの弓矢

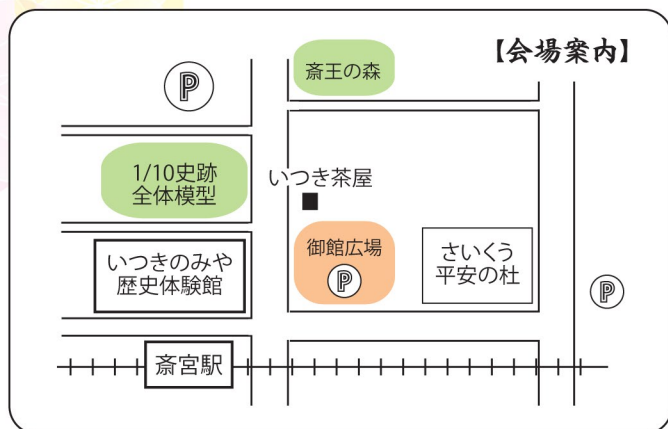
ご来場いただいた皆さんも陰陽師らと共に練り歩き“けじめの弓矢”として簡単な弓矢で鬼の的に向けて弓矢を射ってみませんか。行く年にけじめをつけて、新しい年を迎えましょう！

＊儀式に参加される際は、軍手または手袋をご持参ください。

◆時間 13時30分～15時（13時より受付開始）

◆受付 いつきのみや歴史体験館 玄関ホール

◆会場 いつきのみや歴史体験館 周辺



儀式に参加していただいた方に
丸餅をプレゼント！（先着100名）
＊受付時に整理券を配布します

合言葉『なやろう』を言っていた方と
おばけのお面をお持ちいただいた方に
オリジナル缶バッジをプレゼント！
＊お渡し場所：いつきのみや歴史体験館 受付
＊お1人様につき1個まで（なくなり次第終了）

フォトコンテスト作品募集について

【作品について】

「第24回追儼のまつり」で撮影した未発表の写真に限る。

サイズ：四つ切サイズのみ

作品数：1人2点以内

応募用紙に必要事項を記入、作品裏面に貼付して
下記の宛先へ郵送してください。

【宛先】

〒515-0321 三重県多気郡明和町斎宮3046番地25
いつきのみや歴史体験館「追儼のまつりフォトコンテスト」係

【募集締切】

令和5年1月13日（金）まで ＊当日消印有効

【選考について】

作品は、（公財）国史跡斎宮跡保存協会にて選考いたします。
入賞作品のみ展示させていただきます。

☆追儼賞 1点 ☆いつきのみや賞 数点

表彰式：令和5年2月5日（日）

展示期間：令和5年2月5日（日）～2月28日（火）15時まで

会場：いつきのみや歴史体験館

＊被写体が出演者以外の場合は、ご本人の許可を得てください。

＊ポスター、ホームページなどへの使用権は主催者に帰属します。

＊入賞作品については改めて、データをお借りする場合があります。

＊応募作品の返却はいたしませんのでご了承ください。

◆◆ フォトコンテスト 応募用紙 ◆◆

作品名（ふりがな）

住所

氏名（ふりがな）

電話番号

＊コピー可、ホームページからダウンロードできます。＊貼付のない作品、記入漏れのあるものは無効となります。

【お問い合わせ】 いつきのみや歴史体験館 TEL：0596（52）3890

●マスク着用、手指消毒などにご協力をお願いいたします。●観覧・参加する際には、他のお客様と一定の距離を保つようお願いします。
●体調のすぐれない方は、ご来場をご遠慮ください。●雨天時は内容を一部変更します。●状況により、イベントを中止する場合があります。